

福山市人権交流センター ニュース

第91号 2026/11

発行：福山市人権交流センター

編集：NPO 法人ゆにばーさる

〒720-0835 福山市佐波町 262-3

tel (084) 951-5700 fax (084) 951-5701

E-mail:jinken-kouryu-center@city.fukuyama.hiroshima.jp

2026 ふくやま 人権・平和フェスタ



絵：福山市立済美中学校 友滝 惇平さん

『はだしのゲンとは』
舞台は、一九四五年、終
戦間近い広島市。広島県
広島市に住む国民学校二
年生の主人公・中岡ゲン
(なかおか・げん)が一九四
五年八月六日に投下され
た原爆で父・大吉、姉・英
子、弟・進次の三人を亡く
しながらも、たくましく生
きる姿を描いた物語です。

講演 「はだしのゲン」

講演師 神田香織

原作中沢啓二 © 中澤ミサヨ



・人権作文表彰式

中学生が、人権をテーマに書いた
作文の表彰・朗読を行います。

・ふくやまピース・ラボ朗読劇

被爆者の体験談をまとめた朗読劇を、
ふくやまピース・ラボのメンバーが披露します。

日時：12月13日(日)

9:30~12:30

場所：福山市人権交流センター(福山市佐波町262-3)

入場無料

※駐車場に限りがあります。できるだけ乗り合せ、または公共交通機関での来場をお願いします。

主催：福山市 後援：福山市教育委員会 協働：NPO 法人ゆにばーさる 企画・運営：福山市人権交流センター人権啓
発・交流事業実行委員会 問合せ：福山市人権交流センター NPO 法人ゆにばーさる (084-951-5700)

☆プログラム☆（ステージ発表）

司会進行：近畿大学附属広島高等学校・中学校福山校 放送部

9：30～ オープニング：まま～ずプラスアンサンブル♪福山

10：00～ 開会行事（主催者あいさつ：市長・実行委員長）

10：13～ 人権作文表彰・朗読（福山人権擁護委員協議会）

10：35～ 朗読劇（ふくやまピース・ラボ）

11：00～ 講談「はだしのゲン」講談師 神田香織



神田香織さんプロフィール

一般社団法人講談協会副会長

福島県いわき市出身。劇団を経て1980年二代目神田山陽門下生となる。

二つ日以降ジャズ講談や一人芝居の要素を取り入れた神田香織独自の講談を次々発表、講談の新境地を切り開いている。

2011年の震災後、12年間にわたり、NPO ふくしま支援・人と文化ネットワークを立ち上げふるさと福島を支援。

1986年「はだしのゲン」発表 1988年「はだしのゲン続編」発表

1989年真打昇進

2002年「チェルノブイリの祈り」発表

2008年「フラガール物語」発表

2009年「米軍ジェット機墜落哀しみの母子像」発表

2013年「福島の祈り」発表

その他のオリジナル作品

「いわき発安寿と厨子王物語」「沖縄戦ある母の記録」などその他多数。

1986年「講談はだしのゲン」で日本雑学大賞受賞

2010年松井やよりジャーナリスト特別賞受賞

2012年多田謡子反権力人権賞受賞

2024年澄和 Futurist 賞「平和活動賞」受賞

2025年『「はだしのゲン」の熱伝導～原爆漫画を伝える人々』（BS12）

メディア・アンビシャス大賞受賞

著書「花も嵐も講釈師が語ります。」七つ森書館

「乱世を生き抜く語り口を持て」インパクト出版会

「311後を生き抜く力声を持て」インパクト出版会

「311後を生き抜く力声を持て増補新版」インパクト出版会

★特設人権相談所

・日時：12月13日（日）

10:00～15:00

・場所：人権交流センター1階 相談室

展示コーナー

- ・利用団体さんの活動展示
- ・ふくやまピース・ラボ「活動展示」
- ・「ハンセン病パネル」展示

★登録型本人通知制度申請受付コーナー

・日時：12月13日（日）

9:30～12:30

・場所：人権交流センター1階 会議室

軽食コーナー

- ・コーヒー・ポップコーンなど



託児あり

- ・事前にご連絡ください。

Tel951-5700 事務局まで

バスの時間（鞆鉄バス土日祝）

下り 福山駅前⑥番のりば

10：00 → 佐波橋 10：08

上り 赤坂駅前 9：32 → 佐波橋 9：38

上り 佐波橋 13：09 → 福山駅前 13：20

下り 佐波橋 13：36 → 赤坂駅前 13：45

★来場者には、ポスターデザイン画のクリアファイルをプレゼントします。（数に限りがあります。）